

6. 気象の状況

三面海に囲まれた本県は、南九州、四国南部、紀伊半島及び伊豆半島と並んで温暖な地方である。しかし両総台地は内陸性気候で寒暖差はやや大きく、反対に太平洋及び内陸沿岸は海洋性の気候で比較的暖かい。

雨量は地域により差はあるが、房総丘陵の南側が多く、北西部は少ない。特に内湾沿岸は本県でも最も雨量の少ない地域である。

平成8年の天候の特徴は、2月の月平均気温が昭和63年以来の寒冬、1月から6月の小雨、7月の降雹害、竜巻害、7月及び9月の記録的大雨による大雨害などであった。

分 布 図

